

目次

目次	1
ごあいさつ	2
I 沿革	3
II 動向	4
III 活動記録	
1. 展覧会	
平成 29 (2017) 年度	6
平成 30 (2018) 年度／開館 20 周年記念イベント	14
2. 教育普及	
1. 講演会	23
2. 展示解説	24
3. 子ども参加プログラム・一般来館者向けプログラム／ワークショップ	26
4. 市民サポートスタッフ	31
5. 客員研究員	31
6. 館外活動	31
7. 映像コーナー	35
8. 図書コーナー	35
3. 収集・保存	
1. 収蔵作品数	36
2. 追加収集作品目録	36
主な新収蔵品	37
3. 保存修復作品	39
4. 貸出事業	40
4. 調査・研究	
1. 刊行図録	41
2. アンケート概要	42
5. 広報・宣伝	45
6. 共催・連携	45
7. 企画協力	47
IV 資料	
1. 施設概要	48
2. 利用案内	48
3. 組織及び職員名簿	48
4. 入館者数	49
5. 美術館設置条例	49
V 鎚木清方に関する資料	
1. 鎚木清方に関する文献目録	51
2. 鎚木清方に関する展覧会記録	73

ごあいさつ

鎌倉市鏑木清方記念美術館は、近代日本画の巨匠 鏑木清方の業績を広く後世に伝えるため、ご遺族から鎌倉市へ寄贈された旧居と美術作品・資料をもとに平成 10 年 4 月に開館しました。

このたび、平成 29 年度から開館 20 周年を迎えた平成 30 年度に実施した事業を中心に、活動の記録をまとめました。この2年間では、これまでの調査研究の蓄積をもとにした展覧会をはじめ、ワークショップやイベントなどを通して、鏑木清方の幅広い創作活動を紹介し、清方芸術の魅力を伝えてまいりました。また、開館 20 周年を記念した様々な事業も実施し、2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた多言語化や、近隣美術館と連携した事業の充実も図ってまいりました。

これからも、鏑木清方の芸術および日本画の普及に一層力を尽くし、清方の貴重な遺産を継承するために更なる精進を重ねてまいります。

今後とも 変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 2 年 3 月

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団
鎌倉市鏑木清方記念美術館

I 沿革

平成2、3年頃	山田肇氏(鏑木清方の娘婿。当時 明治大学名誉教授、演劇評論家)が、鏑木清方の作品の散逸を防ぎ、その業績を永く後世に伝えるため、清方の終の棲家となった土地、建物及び所有する作品等を活用した記念館の設立等について、横浜美術館等に相談。その意向は鎌倉市に伝えられ、市が受け入れ等の準備を始める。
平成5年10月	8月に急逝された山田氏のご遺族より、寄贈の意向が鎌倉市に正式に伝えられる。
平成5年11月	寄贈作品・資料等が横浜美術館の収蔵庫に移され、調査が始まる。
平成6年3月	遺族から土地(955.27㎡)、建物(214.11㎡)及び作品の一部(26点)が鎌倉市に寄贈される。
平成6年6月	作品の一部(14点)が追加寄贈される。寄贈の手続きは以降5回にわたり実施。
平成6年7月	「(仮称)郷土記念館・美術館基本構想検討委員会」設置。座長は鎌倉風致保存会会長の上野豊氏。以降計6回の検討会を経て基本構想がまとめられる。
平成6年10月	「受贈記念 鏑木清方展」を鎌倉国宝館にて開催。
平成7年6月	(仮称)郷土記念館・美術館基本構想検討委員会報告書提出。 展示設計委託、基本設計、実施設計、地質調査委託、近隣住民調整を実施。
平成7年	鏑木清方の旧宅解体が決定。美術館としての機能を備えるために、老朽化した既存建物を活用する方針を変更。
平成7年12月	鎌倉市議会で補正予算が承認される。(建設工事費・家屋解体工事費・家屋事前調査費)
平成8年2月	鏑木清方旧宅解体。
平成8年4月	着工。
平成9年8月	横浜美術館に保管されていた作品の鎌倉文学館、鎌倉市立図書館への移管を開始。 建物竣工。財団法人鎌倉市芸術文化振興財団へ施設管理委託。外構・庭園の工事実施。
平成10年3月	工事竣工
平成10年4月17日	鎌倉市鏑木清方記念美術館開館。開館記念式典開催。

Ⅱ 動向

平成 29 年度

- 平成 29 年 4 月 2 日 4 日との計 2 回、子ども参加プログラム「日本画材を使って、縦長の絵を描こう！」を実施。
- 平成 29 年 4 月 20 日 特別展「女性美と自然美 一神奈川とのゆかり」(5 月 24 日まで)
- 平成 29 年 4 月 25 日 当館スタッフによる市民講座を実施。(29 日まで)
- 平成 29 年 5 月 3 日 神奈川県立近代美術館 鎌倉別館、鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉国宝館との連携事業「鎌倉文化ゾーン〔小町通り・八幡宮エリア〕 鎌倉ミュージアムめぐり」を実施。(平成 30 年 3 月 31 日まで)
- 平成 29 年 5 月 6 日 7 日との計 2 回、日本画制作実演(講師:松岡美樹子氏)を実施。
- 平成 29 年 5 月 18 日 「国際博物館の日」記念事業(展示解説)の実施。
- 平成 29 年 5 月 21 日 日本画ワークショップ「日本画材を使って、絵を描こう！お好みで箔も使えます」を実施。
- 平成 29 年 5 月 27 日 特別展「名品でたどる、清方のあゆみ」(7 月 2 日まで)
- 平成 29 年 6 月 6 日 美術講演会「鏑木清方と金沢八景 一別荘＜游心庵＞のことなど」(講師:八柳サエ氏)を開催。
- 平成 29 年 6 月 10 日 「ブックカーニバル in カマクラ 2017」に協賛。
- 平成 29 年 6 月 11 日 日本画ワークショップ「日本画材を使って、絵を描こう！」を実施。
- 平成 29 年 6 月 17 日 25 日、7 月 1 日の計 3 回、NPO との連携事業「鎌倉の紫陽花と美術館を巡ろう」を実施。
- 平成 29 年 7 月 7 日 企画展「清方の描いた 夏のけしき」(8 月 27 日まで)
「夏休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(8 月 27 日まで)
- 平成 29 年 7 月 21 日 8 月 3 日との計 2 回、子ども参加プログラム「木版画の多色摺りに挑戦しよう！」を実施。
- 平成 29 年 7 月 22 日 割引サービス「江ノ電 PASSPORT」を実施。(平成 30 年 3 月 31 日まで)
- 平成 29 年 7 月 26 日 8 月 2 日との計 2 回、NPO との連携事業「親子で美術館へ行ってみよう！」を実施。
- 平成 29 年 7 月 27 日 28 日、8 月 4 日との計 3 回、子ども参加プログラム「短冊に日本画材を使って絵と詞を描こう！」を実施。
- 平成 29 年 9 月 2 日 企画展「手元で愛でる、卓上芸術 一秋の情趣とともに」(10 月 25 日まで)
- 平成 29 年 9 月 10 日 日本画ワークショップ「隈取りの技法で墨絵を描こう！」を実施。
- 平成 29 年 9 月 16 日 北鎌倉 葉祥明美術館との連携事業「鎌倉とアートを楽しもう！」を実施。(12 月 3 日まで)
- 平成 29 年 10 月 7 日 8 日との計 2 回、日本画制作実演(講師:長谷川幾与氏)を実施。
- 平成 29 年 10 月 21 日 第 12 回鎌倉芸術祭参加企画「朗読者 in KAMAKURA 鏡花語り清方描く-ふたりの鎌倉物語-」を実施。
- 平成 29 年 10 月 28 日 特別展「清方 江戸東京の美しき面影」(12 月 3 日まで)
- 平成 29 年 11 月 7 日 美術講演会「江戸美人から近代美人へ その美しさを探る」(講師:村田孝子氏)を開催。
- 平成 29 年 11 月 19 日 日本画ワークショップ「胡粉を使って、日本画を描いてみよう！」を実施。
- 平成 29 年 12 月 2 日 山口蓬春記念館との連携事業「日本画の美術館を巡ろう！」を実施。(平成 30 年 2 月 25 日まで)
期間中の 1 月 6 日、2 月 3 日にトークイベントを実施。
- 平成 29 年 12 月 8 日 企画展「清方と祝う正月」(平成 30 年 1 月 14 日まで)
- 平成 29 年 12 月 17 日 日本画ワークショップ「日本画材を使って、円や扇型の画面に絵を描こう！」を実施。
- 平成 30 年 1 月 4 日 新春福引きを実施。(14 日まで)
- 平成 30 年 1 月 19 日 企画展「鏑木清方 幻想と文学 一明治・大正の文学者とのかかわり」(2 月 25 日まで)
- 平成 30 年 2 月 1 日 着物での来館者への割引サービスを実施。(3 月 1 日まで)
- 平成 30 年 2 月 20 日 叢書 20「鏑木清方の随筆『續こしかたの記』を読む その二 一『讀賣新聞』掲載挿絵等所収一」発行。
- 平成 30 年 3 月 2 日 企画展「清方、人物を描く 一四季を彩る花々とともに」(4 月 15 日まで)
- 平成 30 年 3 月 3 日 5 館の学芸員によるトークセッション「鎌倉ミュージアムめぐり まち歩きガイド」を実施。
- 平成 30 年 3 月 23 日 「春休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(4 月 4 日まで)

平成 30 年度

- 平成 30 年 4 月 3 日 4 日との計 2 回、子ども参加プログラム「土から作られた日本画絵具を使って絵を描こう！」を実施。
- 平成 30 年 4 月 7 日 鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉国宝館、鎌倉歴史文化交流館との連携事業「鎌倉文化ゾーン〔小町通り・八幡宮エリア〕 鎌倉ミュージアムめぐりスタンプラリー」を実施。(12 月 16 日まで)
- 平成 30 年 4 月 19 日 開館 20 周年記念式典・内覧会を実施。
- 平成 30 年 4 月 20 日 特別展「開館 20 周年記念 鏑木清方の芸術展」(5 月 23 日まで)
開館 20 周年記念無料開館を実施。
- 平成 30 年 4 月 23 日 開館 20 周年記念講演会「最後の絵師・鏑木清方 一追憶の江戸・回想の明治」(講師:山下裕二氏)を開催。
- 平成 30 年 4 月 24 日 当館スタッフによる市民講座を実施。(28 日まで)
- 平成 30 年 5 月 5 日 6 日との計 2 回、日本画制作実演(講師:松岡美樹子氏)を実施。
- 平成 30 年 5 月 19 日 日本画ワークショップ「岩絵具を使って日本画を描こう！」を実施。
- 平成 30 年 5 月 18 日 「国際博物館の日」記念事業(展示解説)の実施。
- 平成 30 年 5 月 26 日 特別展「清らかに、うるわしく 一清方の美人画一」(7 月 1 日まで)
- 平成 30 年 6 月 5 日 開館 20 周年記念イベント「美術館で落語会 ～圓朝と清方～」(出演:春風亭柳橋氏)を実施。
- 平成 30 年 6 月 16 日 11 月 23 日との計 2 回、開館 20 周年記念イベント「教えて！清方の日本舞踊の世界」(講師:中千尋氏)を実施。
23 日、28 日、30 日との計 4 回、NPO との連携事業「鎌倉の紫陽花と美術館を巡ろう」を実施。
- 平成 30 年 6 月 17 日 日本画ワークショップ「日本画材を使って、団扇に絵を描こう！」を実施。
- 平成 30 年 7 月 2 日 設備更新のため休館。(31 日まで)
- 平成 30 年 8 月 1 日 企画展「清方の旅 一涼を求めて金沢八景へ」(8 月 26 日まで)
「夏休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(8 月 26 日まで)
- 平成 30 年 8 月 1 日 NPO との連携事業「親子で美術館へ行ってみよう！」を実施。
- 平成 30 年 8 月 2 日 21 日、22 日との計 3 回、子ども参加プログラム「墨を使って日本画のスケッチを体験しよう！」を実施。
- 平成 30 年 8 月 3 日 23 日との計 2 回、子ども参加プログラム「浮世絵の多色摺り技法を体験してみよう！」を実施。
- 平成 30 年 9 月 1 日 企画展「色づく秋、色めく秋 一清方の美」(10 月 17 日まで)
- 平成 30 年 9 月 15 日 日本画ワークショップ「扇形の画面に日本画を描こう！」を実施。
- 平成 30 年 10 月 6 日 7 日との計 2 回、日本画制作実演(講師:長谷川幾与氏)を実施。
- 平成 30 年 10 月 20 日 特別展「清方描く、鏡花の世界」(11 月 25 日まで)
北鎌倉 葉祥明美術館、鎌倉市川喜多映画記念館との連携事業「ミュージアムからミュージアムへ♡ 鎌倉美活ウォーク」を実施。(12 月 9 日まで)
日本画ワークショップ「限取りの技法で墨絵を描こう！」を実施。
- 平成 30 年 10 月 27 日 11 月 10 日、24 日との計 3 回、開館 20 周年記念イベント「朗読と作品解説で楽しむ泉鏡花と清方」(朗読:奈佐健臣氏)を実施。
- 平成 30 年 11 月 6 日 美術講演会「泉鏡花と鏑木清方 一『深沙大王』を中心に一」(講師:植田理子氏)を開催。
- 平成 30 年 11 月 11 日 北鎌倉 葉祥明美術館、鎌倉市川喜多映画記念館との連携事業「ヨガインストラクターと歩く鎌倉美活ウォーク」を実施。
- 平成 30 年 11 月 17 日 日本画ワークショップ「胡粉を使って、日本画を描いてみよう！」を実施。
- 平成 30 年 12 月 1 日 企画展「清方、紡がれる美の系譜 一師から弟子へ」(平成 31 年 1 月 14 日まで)
山口蓬春記念館との連携事業「日本画の美術館を巡ろう！ 鏑木清方と山口蓬春」を実施。(平成 31 年 2 月 24 日まで)期間中の 1 月 5 日、13 日にトークイベントを実施。
- 平成 31 年 1 月 4 日 新春福引きを実施。(1 月 14 日まで)
- 平成 31 年 1 月 19 日 企画展「佳人をゑがく 一清方の美人画を中心に一」(2 月 24 日まで)
- 平成 31 年 2 月 20 日 叢書 21「鏑木清方と金鈴社 吉川靈華、結城素明、平福百穂、松岡映丘とともに 一『中央美術』・『新浮世絵講義』関係資料所収一」発行。
- 平成 31 年 3 月 2 日 企画展「ゑがき、ゑがく清方 一その優美な絵の世界一」(4 月 14 日まで)
- 平成 31 年 3 月 24 日 5 館の学芸員によるトークセッション「鎌倉市市制 80 周年記念 1939 年とその時代」を実施。
「春休み親子鑑賞」を実施。小・中学生と同伴者を無料とし、子ども向けの解説書を配布。(4 月 3 日まで)